

## 資料 1

# 授業力向上に関する教職員の意識に関する調査結果の概要

## 1. アンケート項目

- Q1 あなたは、児童・生徒にとって「よい授業」とは、どのような授業だと考えますか。今の自分がめざそうと思  
うものを、～ から三つ選んでください。
- Q2 よい授業を展開していくためには、子どもに対する愛情や情熱など様々な要素が想定されますが、その  
中から、特に、次のような要素を取り上げたとき、あなたが、最も大切にしたいと思う内容を、～ から  
から三つ選んでください。また、「よい授業」を実現するために、今の自分を振り返って、さらに力量を高  
めたいと思うものを、三つ選んでください。
- Q3 よい授業を行うために、校内での効果的な取組はどのようなことだと考えますか。  
効果的だと考えるものを、次の中から三つまで選んでください。すでに継続的に行っているものは、その  
番号を全て記入してください。
- Q4 昨年度、授業公開を伴う研究授業(協議を伴うもの)を、あなたは、何回行いましたか。  
ただし、授業参観等の協議を伴わないものは含まないものとします。
- Q5 授業評価で自身の授業力の向上に役立つと思われるのは誰からの評価ですか。  
～ から二つ選んでください。
- Q6 あなたは、昨年、～ の項目の例の授業評価を実施しましたか。実施した項目全てに を付けてくだ  
さい。
- Q7 (Q6の で をつけた先生のみお答えください)昨年度、児童生徒による授業評価を、あなたは、何回行  
いましたか。但し、複数のクラスを対象にしても同一項目について、同時期に実施した場合は1回とカウ  
ントします。
- Q8 児童生徒による授業評価を実施することで、どのような効果が期待できると思いますか。期待できると思  
われる項目全てに を付けてください(全ての先生がお答えください)。  
また、昨年度児童生徒による授業評価を実施した先生は、「昨年度実施」の欄に、実施してよかった項  
目の全てに を付けてください。
- Q9 (児童生徒による授業評価について未実施の先生にお聞きします)児童生徒による授業評価を行う場  
合、課題と感じられる(心配される)ことは何ですか。(未実施の先生の欄に回答ください)  
(昨年度児童生徒による授業評価を実施した先生にお聞きします)、児童生徒による授業評価を行う上で  
の、課題と感じられたことは何ですか。(実施済みの先生の欄に回答ください)  
当てはまる項目全てに をそれぞれの欄に付けてください。

## 2. 調査結果

- Q1 あなたは、児童・生徒にとって「よい授業」とは、どのような授業だと考えますか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 わかりやすい授業	70.8%	80.6%	76.7%	77.5%	63.6%
2 達成感・満足感のある授業	59.2%	72.1%	67.6%	48.9%	52.3%
3 新しい発見のある授業	21.3%	20.3%	22.0%	33.5%	8.0%
4 考える場のある授業	37.2%	43.1%	38.0%	42.3%	27.3%
5 興味をもてる授業	23.8%	18.6%	28.2%	41.2%	62.5%
6 子どもにとって目標(めあて)がはっきりしている授業	28.0%	36.5%	32.1%	17.6%	28.4%
7 教師の一方的な話でなく子どもの活動のある授業	22.0%	22.3%	25.1%	28.0%	55.7%
8 教師の意欲や熱意が伝わる授業	5.0%	2.5%	7.3%	9.9%	1.1%
9 その他	1.0%	1.0%	1.7%	0.5%	1.1%

Q2 - 1 よい授業を展開していくためにあなたが、最も大切にしたいと思うこと。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 指導技術(一単位時間の授業を展開していく力)	60.6%	66.7%	69.3%	65.4%	54.5%
2 教材研究(教材開発や教材解釈・分析などをする力)	65.9%	70.6%	73.9%	78.0%	73.9%
3 単元構成(指導内容を明確にして指導計画を作成する力)	17.8%	17.6%	20.9%	22.5%	29.5%
4 学習集団マネジメント(学習集団づくりなど、子どもをまとめる力)	38.2%	48.3%	39.4%	34.1%	25.0%
5 子ども理解(個の把握や対応力)	61.5%	71.3%	65.9%	65.4%	93.2%
6 授業評価・改善(自己の授業を振り返り改善していく力)	24.0%	23.8%	25.8%	34.6%	22.7%
7 その他	0.4%	0.7%	0.3%	0.0%	1.1%

Q2 - 2 よい授業を展開していくために、今の自分を振り返って、さらに力量を高めたいと思うこと。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 指導技術(一単位時間の授業を展開していく力)	64.5%	77.5%	67.2%	65.4%	61.4%
2 教材研究(教材開発や教材解釈・分析などをする力)	58.4%	65.7%	61.3%	68.7%	77.3%
3 単元構成(指導内容を明確にして指導計画を作成する力)	27.9%	33.3%	30.0%	27.5%	34.1%
4 学習集団マネジメント(学習集団づくりなど、子どもをまとめる力)	35.8%	37.3%	42.2%	41.8%	28.4%
5 子ども理解(個の把握や対応力)	35.3%	35.8%	40.1%	45.6%	50.0%
6 授業評価・改善(自己の授業を振り返り改善していく力)	45.3%	49.0%	53.0%	48.9%	46.6%
7 その他	0.4%	0.2%	1.0%	0.0%	1.1%

Q3 よい授業を行うために、校内での効果的な取組はどのようなことだと考えますか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 校長や教頭から、助言を得る。	3.8%	5.6%	3.1%	2.7%	6.8%
2 学年や教科担当等とのチームで授業を参観し合い、協議をする。	69.3%	76.7%	76.0%	79.1%	75.0%
3 授業研究を中心とした共同研究をする。	43.2%	57.6%	44.9%	31.3%	35.2%
4 保護者、地域に授業を公開する。	8.0%	4.4%	10.1%	17.0%	6.8%
5 他校の教師に授業を公開する。	11.8%	8.3%	16.0%	19.2%	9.1%
6 子ども理解や教材、指導法などについて研修会をする。	54.7%	69.6%	54.7%	50.5%	77.3%
7 指導主事や外部講師を要請して研修をする。	21.5%	30.9%	21.3%	12.1%	21.6%
8 個人や仲間、子ども理解や教材、指導法などについて研究する	34.7%	32.6%	41.5%	47.3%	51.1%
9 その他	1.1%	0.7%	1.4%	2.2%	1.1%

Q4 昨年度、授業公開を伴う研究授業(協議を伴うもの)を、あなたは、何回行いましたか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 0回	38.3%	25.0%	33.1%	76.4%	81.8%
2 1回	42.9%	50.7%	48.1%	17.0%	11.4%
3 2回	12.2%	16.4%	11.8%	3.3%	3.4%
4 3回	3.2%	4.2%	3.5%	0.5%	0.0%
5 4回以上	2.3%	2.5%	2.4%	1.6%	0.0%
0 無回答	1.1%	1.2%	1.0%	1.1%	3.4%

Q5 授業評価で自身の授業力の向上に役立つと思われるのは誰からの評価ですか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 教職員同士の授業評価	48.6%	66.4%	56.1%	22.5%	12.5%
2 管理職による授業評価	36.3%	52.7%	41.5%	11.0%	14.8%
3 児童生徒からの授業評価	35.8%	33.1%	39.7%	54.9%	11.4%
4 保護者による授業評価	17.6%	24.5%	20.6%	6.6%	25.0%
5 地域の人々による授業評価	3.7%	4.4%	6.3%	0.0%	0.0%
6 学校評議員による授業評価	4.0%	4.9%	4.5%	3.3%	0.0%
7 指導主事等による授業評価	28.1%	40.4%	36.2%	2.7%	2.3%
8 その他	0.9%	1.7%	0.7%	0.0%	0.0%
9 実施していない	9.8%	5.4%	7.0%	29.1%	38.6%

Q6 あなたは、昨年、～ の項目の例の授業評価を実施しましたか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 同僚からの評価	69.1%	76.7%	72.5%	83.5%	83.0%
2 管理職からの評価	14.7%	20.1%	18.1%	4.9%	18.2%
3 子どもからの評価	59.2%	56.9%	65.9%	85.7%	50.0%
4 地域や保護者からの評価	6.0%	5.6%	7.7%	7.1%	18.2%
5 学校評議員からの評価	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%
6 教育委員会(指導主事等)からの評価	21.0%	29.2%	26.5%	5.5%	12.5%
7 自己評価	8.5%	8.3%	9.4%	12.1%	6.8%
8 その他	1.5%	2.2%	2.1%	0.0%	4.5%

Q7 昨年度、児童生徒による授業評価を、あなたは、何回行いましたか。(Q6の で をつけた先生のみ)

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1回	37.2%	31.1%	30.7%	53.0%	20.0%
2回	26.4%	27.4%	24.6%	27.0%	40.0%
3回	18.3%	20.7%	21.9%	11.0%	10.0%
4回	2.3%	1.5%	1.8%	4.0%	0.0%
5回以上	13.8%	17.0%	18.4%	4.0%	10.0%
無回答	2.0%	2.2%	2.6%	1.0%	20.0%

Q8 児童生徒による授業評価を実施することで、どのような効果が期待できると思いますか。

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 自分の授業を振り返り、授業の改善が図れる	74.2%	83.8%	80.5%	82.4%	68.2%
2 児童生徒の教材、単元への興味関心、理解の有無について理解できる	60.2%	68.1%	69.0%	60.4%	72.7%
3 教師の指導の成果等について児童生徒の意識を通して把握できる	41.5%	46.1%	44.6%	48.4%	30.7%
4 児童生徒から見て、授業がどうだったかが分かり、よい授業を展開しようと心がけるようになる	65.6%	75.2%	71.1%	70.3%	61.4%
5 児童生徒の声や率直な意見、思いや願いを知ることができる	58.7%	65.9%	65.5%	63.2%	52.3%
6 指導方法について、反省、改善する上で参考となる	50.3%	55.1%	58.2%	53.8%	52.3%
7 自分自身の資質向上のため、努力するようになる	46.8%	50.2%	54.4%	52.2%	51.1%
8 PDCAのマネジメントサイクルや評価の重要性について、認識が高まる	10.6%	11.3%	10.1%	15.4%	21.6%
9 子どもたちに信頼される	10.5%	12.3%	12.2%	9.3%	11.4%
10 学校の取組が保護者や地域の方々に信頼される	6.1%	7.1%	6.3%	6.6%	17.0%
11 その他	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%

Q9 - 1 児童生徒による授業評価を行う場合、課題と感じられる(心配される)ことは何ですか。(未実施の先生の欄に回答ください)

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 児童生徒が客観的に評価できるかどうか、評価能力に疑問がある	21.0%	28.2%	31.2%	0.0%	0.0%
2 一方的な教師批判になる心配がある。	25.1%	22.7%	24.9%	63.4%	16.7%
3 評価が改善に結びつかないか疑問である	6.1%	8.1%	5.8%	7.3%	2.6%
4 形式的な取組になる心配がある	27.7%	30.4%	36.4%	32.9%	28.2%
5 授業中は、評価する時間の確保が難しい	37.6%	48.4%	45.7%	29.3%	21.8%
6 評価後の分析、検討の時間がない	23.5%	27.8%	31.8%	19.5%	11.5%
7 結果の扱いと公表の仕方に不安がある	20.6%	22.7%	23.7%	31.7%	20.5%
8 仕事量が増え、忙しくなる(負担が大きくなる)	17.8%	16.1%	28.9%	20.7%	10.3%
9 必要性を感じない	2.2%	2.6%	1.2%	6.1%	2.6%
10 その他	1.9%	2.9%	1.7%	1.2%	3.8%
0 無回答	48.3%	53.8%	60.1%	62.2%	55.1%

Q9 - 2 児童生徒による授業評価を行う場合、課題と感じられる(心配される)ことは何ですか。(実施済の先生の欄に回答ください)

	全体	小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養
1 児童生徒が客観的に評価できるかどうか、評価能力に疑問がある	46.1%	40.7%	53.5%	45.0%	30.0%
2 一方的な教師批判になる心配がある	20.1%	11.1%	17.5%	35.0%	0.0%
3 評価が改善に結びつかないか疑問である	6.6%	5.2%	6.1%	9.0%	10.0%
4 形式的な取組になる心配がある	26.6%	29.6%	24.6%	25.0%	30.0%
5 授業中は、評価する時間の確保が難しい	34.7%	39.3%	46.5%	15.0%	20.0%
6 評価後の分析、検討の時間がない	24.4%	30.4%	25.4%	15.0%	0.0%
7 結果の扱いと公表の仕方に不安がある	14.6%	11.9%	14.0%	19.0%	10.0%
8 仕事量が増え、忙しくなる(負担が大きくなる)	15.8%	13.3%	20.2%	14.0%	0.0%
9 必要性を感じない	0.3%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
10 その他	3.7%	6.7%	1.8%	2.0%	0.0%
0 無回答	24.9%	23.7%	19.3%	33.0%	50.0%

**資料 2**

児童生徒による授業評価シート(例)

児童生徒による授業評価は、児童生徒に対して評価の目的や意義について具体的に説明した後で、アンケート形式等によって実施します。実施後には、集計結果や改善に向けての方策について、児童生徒に説明します。

児童生徒による授業評価シートは、評価の目的に応じて、様々な様式が考えられます。以下にいくつか例を示します。授業改善のねらいに合わせて、質問内容を変えたり、調査対象の児童生徒に合わせてルビを付けたりするなど、必要に応じて加工してご活用ください。

**1. 目的別評価シート**

(1) 教師の指導について概括的に把握したい場合 1 (小学校高学年向け評価項目例)

平成 年 月 日 ( ) 曜日 ( ) 学年 教科名( ) 氏名				
先生の授業について、あてはまるところにをつけてください。よりよい授業にするために生かしたいと思います。				
1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない				
1 授業の進む速さはちょうどよい。	評	価		
2 先生は、授業のねらいをはっきりと示している。	1	2	3	4
3 黒板の文字や図は見やすく工夫されている。	1	2	3	4
4 先生の説明はていねいで分かりやすい。	1	2	3	4
5 先生は、教科書以外にも様々な資料や機器 <small>きき</small> を活用して授業を進めてくれる。	1	2	3	4
6 何をどうすればよいか指示されたことが分かる。	1	2	3	4
7 先生は、みんなの話を聞く態度が整ってから、指示をしている。	1	2	3	4
8 考えたり活動したりする時間がきちんとある。	1	2	3	4
9 先生の授業は、質問や発言をしやすい雰囲気 <small>ふんいき</small> である。	1	2	3	4
10 先生は、みんなの発表を大切にしてくれる。	1	2	3	4
11 先生は、ほめたり励 <small>はげ</small> ましたりして自信をもたせてくれる。	1	2	3	4
12 先生は、一人一人によく声をかけてくれる。	1	2	3	4
13 先生の授業では、やる気が出てくる。	1	2	3	4
14 先生の授業では、教え合ったり、助けたり協力したりする場がある。	1	2	3	4
15 先生は、忘れ物や私語などをきちんと注意している。	1	2	3	4
16 宿題の量や内容はちょうどよい。	1	2	3	4

(2) 教師の指導について概括的に把握したい場合 2

平成 年 月 日 ( ) 曜日 ( ) 学年 教科名( ) 氏名	
先生の授業についてみなさんが思うことを下のわくの中に書いて教えてください。もっとよい授業をするために生かしたいと思います。	
1 先生のよいところ	<div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div>
2 先生に直してほしいところ	<div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 100%;"></div>

( 3 ) 説明や質問等の仕方について把握したい場合

平成 年 月 日 ( )曜日 ( )学年 教科名( ) 氏名 _____	
先生の授業について、あてはまるところに をつけてください。もっとよい授業にするために生かしたいと思います。	
1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない	
1 先生の話し方は、言葉がはっきりしていてよく分かる。	評 価
2 話す声の大きさと速さがちょうどよい。	1 2 3 4
3 質問で聞かれていることが分かりやすい。	1 2 3 4
4 何をどうすればよいか指示されたことが分かりやすい。	1 2 3 4
5 先生は私たちの質問にていねいに答えてくれる。	1 2 3 4
6 先生の問いかけや指示は、じっくり考えたり、新しいことに気付いたりするヒントになることが多い。	1 2 3 4
7 授業の感想と先生に望むことがあれば、記入してください。	
<input type="text"/>	

( 4 ) 一人一人を大切にする授業を目指した指導について把握したい場合

平成 年 月 日 ( )曜日 ( )学年 教科名( ) 氏名 _____	
先生の授業について、あてはまるところに をつけてください。もっとよい授業にするために生かしたいと思います。	
1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない	
1 先生は、名前で呼んでくれる。	評 価
2 先生は、私たちの意見や考えを大切にあつかってくれる。	1 2 3 4
3 先生は、失敗や間違いをしても温かく見守ってくれる。	1 2 3 4
4 先生は、私たちの考えを引き出そうとしてくれる。	1 2 3 4
5 授業の中で、「よくできたね」「がんばっているね」等、はげましや声かけをしてくれる。	1 2 3 4
6 先生の授業は、やる気が出てくる。	1 2 3 4

( 5 ) 教材の準備や提示の仕方について把握したい場合

平成 年 月 日 ( )曜日 ( )学年 教科名( ) 氏名 _____	
先生の授業について、あてはまるところに をつけてください。もっとよい授業にするために生かしたいと思います。	
1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない	
1 先生は、さまざまな教材や機器を活用して授業を進めてくれる。	評 価
2 学習プリントは、要点が分かりやすく使いやすい。	1 2 3 4
3 先生は、授業の大切なポイントを示した資料を準備してくれる。	1 2 3 4
4 先生は、パソコンやOHPを使って、資料を分かりやすく示してくれる。	1 2 3 4
5 先生が提供してくれる資料や教材は学習内容を理解するのに役立つ。	1 2 3 4

活用する際には、( 1 ) ~ ( 5 ) の評価シートを目的に応じて使い分けたり、複数組み合わせたりして使うことも可能です。また、項立てして授業評価する場合は、自由記述を入れて、児童生徒の思いを見取ることも大切です。

( 6 ) 指導スキル等について診断的に把握したい場合 ( 中学生向けの評価項目例 )

平成 年 月 日 ( ) 曜日 ( ) 学年 教科名 ( )		氏名 _____
<p>このアンケートは、授業をよりよいものにするために皆さんに答えてもらうものです。先生の授業について、あてはまる内容の番号を□の中に書いてください。あてはまる内容が複数ある場合は、いくつ選んでもかまいません。</p>		
<b>1 先生の話し方はどうですか。(あてはまるものすべて)</b>		
言葉がはっきりしていてよく分かる。		□
声が大きくてよく分かる。		
声小さくてよく聞き取れない。		
早口で聞き取れない。		
その他 ( )		
<b>2 先生の板書の仕方はどうですか。(あてはまるものすべて)</b>		
板書の文字の大きさは見やすい。		□
色の使い分けや矢印がわかりやすい。		
板書に自分たちの意見が生かされている。		
板書は分かりやすく整理されている。		
板書をあちらこちらに書くためにノートに写しにくい。		
その他 ( )		
<b>3 問題(質問)の出し方はどうですか。(あてはまるものすべて)</b>		
質問で聞かれていることはよく分かる。		□
分かりやすい言葉で質問してくれる。		
質問後、考える時間を十分とってくれる。		
質問の意味がわかりにくい。		
その他 ( )		
<b>4 説明や指示の仕方はどうですか。(あてはまるものすべて)</b>		
分かりやすい。	ていねいである。	□
具体的に説明してくれる。	分かるまでていねいに教えてくれる。	
説明が分かりにくい。	指示が分かりにくい。	
同じ説明を何度もする。	板書中心で説明は少ない。	
<b>5 質問のしやすさ、質問に対する対応はどうですか。</b>		
質問や発言をしやすい雰囲気である。		□
ていねいに応えてくれる。		
内容によっては応えてくれる。		
質問は受け付けてくれない。		
後で個別に応えてくれる。		
その他 ( )		
<b>6 先生の対応はどうですか。</b>		
私たちの意見や考えを大切にあってくれる。		□
失敗や間違いをしても温かく見守ってくれる。		
自分の考えを引き出そうとしてくれる。		
答えや考えの良さをほめ、はげましてくれる。		
授業の中で、「よくできたね」「がんばってね」等、はげましや声かけをしてくれる。		
その他 ( )		

同じ評価項目で教師自身が自己評価し、児童生徒による授業評価と自己評価と合わせて、重点課題を設定するような場合の利用が考えられます。

2. 学期末にとる授業評価シート

( 小学校高学年・中学生向けの評価項目例 )

授業アンケート(例)

平成 年 月 日 ( ) 曜日 ( ) 学年 教科名( ) 氏名 \_\_\_\_\_

このアンケートは、よりよい授業を行うために、みなさんの意見や感想を聞くものです。

成績とは関係ありませんので、素直な意見を聞かせてください。

あてはまるところに を書いてください。	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
1 何を勉強したのか、よく分かる授業が多かった。				
2 先生の説明はていねいで分かりやすかった。				
3 先生が用意した教材やプリントなどは、学習内容を理解するのに役立った。				
4 先生はたくさんの方が発表できるように工夫していた。				
5 自分の意見や考えを発表しやすいふんいきだった。				
6 先生の話し方ははっきりしていて聞きやすかった。				
7 先生が黒板に書いたことは見やすかった。				
8 先生が黒板に書いたことは、学習内容を理解するのに役立った。				
9 考えたり活動したりする時間がきちんとあった。				
10 先生は私たちの考えや意見をよく聞いてくれた。				
11 先生は分からないところやむずかしいところをきちんと説明してくれた。				
12 先生は、みんなの様子を見まわりながら、教えてくれた。				
13 先生は勉強の始まる時間や終わる時間を守った。				
14 先生はいっしょうけんめい勉強を教えてくれた。				
15 宿題の量はちょうどよかった。				
16 教室内は整理整頓とんされ、勉強しやすかった。				
17 授業がおもしろかった。				
18 授業内容が分かった。				
19 授業中進んで発表することができた。				
20 私は、勉強にいっしょうけんめい取り組んだ。				

授業に関しての感想や要望などがあったら、書いてください。

授業評価の導入と活用に関する参考資料(小・中学校編)

子どもと共につくるよりよい授業を目指して  
- 授業評価と授業研究会の新しい展開 -

発行 平成19年3月  
栃木県総合教育センター 研究調査部  
〒320-0002 栃木県宇都宮市瓦谷町1070  
TEL 028-665-7204 FAX 028-665-7303  
URL <http://tochigi-c.ed.jp>